

くろしまじんじや　くろへび　いけのしりちよう
黒嶋神社と黒蛇（池之尻町）

池之尻町の黒嶋神社も祭神は、闇山祇命であつて、樹木がおい茂るのを守り、長虫（へび）の災害を防ぐ神様といわれ、ご神体（かみさま）がやどるものとして祀つてあるもの）は、大きな真つ黒な蛇であるとか、神のお使いが黒蛇であるなどと、いい伝えられてゐる。昔から今に至るまで、本殿床下の石積みには、大きい黒蛇がたくさんやどりすんでいる。この黒蛇は、毒蛇（まむし）ハ（ミ）をたいへんにきらい、神域（神社の境内）はもちろん、池之尻地区全域に毒蛇はすむことができないとのこと。池之尻住民に毒蛇の害を受けた例は一つもないといわれていわれている。

（「観音寺市誌」より）